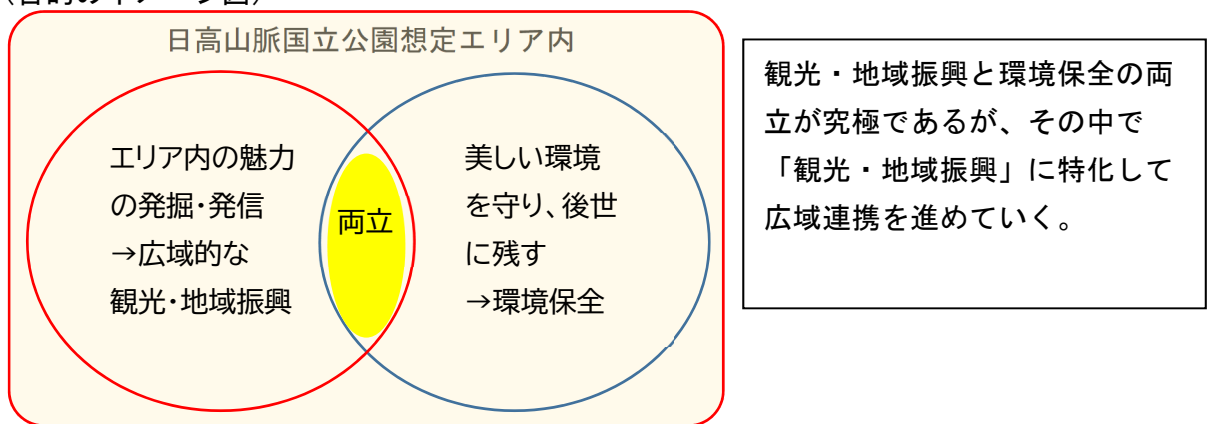


## 十勝・日高山脈観光連携協議会の設立について

### 1 目的

日高山脈襟裳国立公園が、令和4年12月に国立公園化が予定されていることを見据え、国立公園の想定エリア内に立地する十勝側の6市町村が連携し、エリア内に点在する魅力ある自然資源等の洗い出しを行い、広域的な観光ルート開発やイベント等を企画・開催し、人を呼び込む観光振興や地域振興につながる広域的連携体制に取り組むことを目的とする。

(目的のイメージ図)



### 2 構成市町村（1市4町1村）

帯広市・清水町・芽室町・中札内村・大樹町・広尾町

### 3 事業計画

#### ●令和4年度（事業初年度のキックオフ事業）

##### ①モンベルフレンドエリアへの登録

モンベルクラブは、アウトドアに関心の高い客層100万人が入会する有料登録の会員組織であり、そのモンベルクラブが提供するモンベルフレンドエリアに「十勝・日高山脈エリア」として登録し、十勝の自然・アウトドア体験・食を様々な告知ツールを利用して、ターゲットを絞った効果的なプロモーションを展開していく。

##### ②エリア内の観光資源の洗い出しと観光ルート開発の調査・研究

#### ●令和5年度

6市町村による共同事業の実施

## 4 全体スケジュール

年月日	具体的な動き等
1月～2月	6自治体事務担当者協議
3月中旬頃まで	関係団体等との調整 (市町村議会・十勝町村会・帯広商工会議所・自治体内関連団体等)
3月28日予定	十勝・日高山脈観光連携協議会設立総会の開催 報道発表
4月1日～	協議会のキックオフとなる「モンベルフレンドエリア」スタート

## 5 今後の方向性

モンベルフレンドエリア登録は、地域振興・観光振興を進めていくための一つの手段であり、今後、他の民間アイデア活用の可能性も含めて調査研究を進めながら、自治体間で広域的に連携し事業展開をしていくものとする。